


VoiceNavi

取扱説明書 アナウンスマシン (8CH-接点制御タイプ)

WRX6000

2006.11.09	B		UM_WRX6000_B060119
2008.04.12	C	再生モード追加 入力中再生モード 付属品 CFカード 256MB 対応カード容量 128/256/512MB 1GB	UM_WRX6000_C080412
2009.01.06		付属品 CFカード 一般用から工業用に変更	UM_WRX6000_C090106

このたびは WRX6000 シリーズをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機の優れた機能をご理解頂き、末永くご愛用頂くためにも、この取扱説明書をよくお読み下さい。

<p>ご注意</p> 	電源 ON 時の起動時間 3 秒間	本製品は電源 ON 時、CF カードの認識等のため約 3 秒間の起動時間を必要とします。4 秒後から再生制御を行って下さい。
	カードデータの互換性	本製品は、他の WRX6000/7000/8F シリーズや WAV シリーズのカードデータと互換性があります。(WRX6500/8F3-K など一部機種を除く) サポートソフトでファイル読み込みもできます
	音声・音源データの互換性	WAVE ファイル形式(PCM)ーデジタル原音を採用しています。 当社の全製品並びに他社製品上でもご使用できます。
	CF カード 「コンパクトフラッシュ」	付属品の CF カードをご使用下さい 市販の CF カードの中には使用できない物があります。必ず、動作確認の上、ご使用願います。
	サポートソフト VoiceNavi Editor	サポートソフト VoiceNavi Editor をご使用下さい WEB 上からダウンロードできます。(無償)

目次		
■	エラー対策シート (トラブルシューティング)	2
1	概要	3
2	特長	3
3	主な用途	3
4	付属品・添付品	3
5	オプション	3
6	メモリカード(CF カード)	4
7	登録時間と再生時間	5
8	使用電源	5
9	音声出力と調整	5
10	ラインスルー／カット機能	6
11	自己復旧機能	6
12	各部の名称と機能・外形寸法図	6
13	端子台	7
14	LED表示灯	7
15	各種設定—モードスイッチ (再生モード・タイマー)	8
16	接続・操作	9
17	制御 — 入出力信号・タイミングチャート	10
18	制御 — 再生モード	11
19	制御 — デレイタイマー(音声出力遅延タイマー)	12
20	制御 — インターバルタイマー(間欠タイマー)	13
21	カードデータの作成・CF カードへのコピー	13
	VoiceNavi Editor No.-接点端子対応表	14
22	カードデータ互換性について	15
■	標準仕様	15
	外形寸法図	16
■	接続参考図	16
■	設置方法	17

VoiceNavi 三共電子株式会社

<http://www.voicenavi.co.jp>

E-mail:info@voicenavi.co.jp

VoiceNavi

■エラー対策シート (トラブルシューティング)

エラー対策には、パソコン、CF カード用カードアダプタとエディタソフト VoiceNavi Editor が必要です。
また予備の空きの CF カードがあればなお良い。

【電源 ON 後の起動時間】	CF カードの認識 (カード内のデータ有無など) のため、3 秒間必要です。 4 秒後に PLAY LED の点灯点滅をチェック 次にホスト側から制御して音声データ有無を確認して下さい。
----------------	---

困った状態	LED表示	原因	対処方法
まったく再生しない (電源 ON 時)	PLAY の LED が点滅	CF カードのフォーマットが違う	「FAT32」や「NTFS」形式のフォーマットは認識できません。 「FAT」形式でフォーマットし、カードデータをコピーして下さい。
	PLAY の LED が点滅	CF カード内にカードデータファイルがない	カードデータフォルダはあるが、カードデータファイル(.wpj)がない。 フォルダ内のカードデータを確認し、フォルダ毎カードデータを再度コピーします。
	PLAY の LED が点滅	CF カード自体を認識できない	当社商品では認識できない CF カードが一部あります。 他の CF カードをお試し下さい。 同一メーカー・型番の CF カードでも認識できない場合、他の CF カードをお試し下さい。
まったく再生しない (再生制御時)	PLAY の LED が点滅	音声データがない	音声データ(WAVE ファイル)がない。 確認して、フォルダ毎カードデータを再度コピーします。
	PLAY の LED が点滅	音声データのファイル名が認識できない	ファイル名に使用できる文字は「数字」と大/小のアルファベットの半角8文字までです。ファイル名変更後、再度 VoiceNavi Editor にてカードデータ作成を行ないます
		制御ミス	アドレスミスまたは論理ミス(正反対)
		再生モード設定ミス	再生モードを確認し、再設定
再生しない接点・アドレスがある (再生制御時)	PLAY の LED が点滅 * (再生時)	そのアドレスに対応した音声データがない	CF カードにコピーした際、漏れが生じたので、その WAVE ファイルをコピーします。
	PLAY の LED が点滅 (再生時)	WRX シリーズに適應していない WAVE ファイル	(パソコン上でも再生できても、WRX シリーズ上では再生できない形式のデータ。 WindowsOS のアクセサリ「サウンドレコーダ」でファイル読み込みし、試聴後、再保存する。
再生しない接点・アドレスがある (接続・調整)		音量ボリューム「小」	再調整
		接続ミス	コネクタの接続を点検し(特に COM 端子部)、再接続
		制御ミス	データのない CH を再生制御している

(注) *1 再生の起動時にPLAYのLEDが点滅します。STOP入力にて消灯します。

VoiceNavi

1. 概要

WRX6000 は、音源データに「WAVE ファイル」、記憶媒体に Flash カード「コンパクトフラッシュ」を採用、8 接点制御、用途別の再生モード・タイマー、600Ωライン出力、1W アンプ搭載、EIA1U ハーフサイズのアナウンスマシンです。
音源データ(WAVE ファイル)の登録は無償 WEB 配布のサポートソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)上で行ないます。

2. 特長

- AC100V 電源 (またはDC+24V/12V 電源)
- EIA1U ハーフサイズ 210W×164D×44Hmm
- ライン出力 600Ω 不平衡
- LINE IN スルー/カット機能
- スピーカー出力 1Wmax.8Ω
- WAVE ファイル 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit Mono
- CF カード採用 32/64/128/256/512MB 1GB
- 登録時間 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
- プログラム登録対応 (組立再生・リピート回数)
- 8CH-接点制御
- 再生モード: 通常/後入力/優先順位/順番
順次記憶/入力中再生
- インターバルタイマー: 0 分~15 分(1 分間隔で設定)
- ディレイタイマー (音声出力遅延タイマー): 0/3 秒
- ウォッチドックタイマーによる自己復旧機能
- 外部出力 BUSY(再生中)・ALM(CPU 異常)
- サポートソフト VoiceNavi Editor[無償 WEB 配布]
- VoiceNavi Announcer 対応
- WRX7000 シリーズを録音ツールに使用できます

3. 主な用途

- ダム・水門放流警報の音源部
 - 広域防災放送の音源部
 - 電車接近放送の音源部
 - ホール放送の音源部・
 - 無線インターカムシステムの音源部・
 - 構内 PHS システムの音源部・
 - WAV3000 後継機
- (注)一部の再生モード、タイマー時間、機能が搭載されていません

4. 付属品・添付品

名称	数量	備考欄
CF カード工業用 256MB	1 枚	サポートソフト VoiceNavi Editor サンプルデータ(テスト試験用) 音源ライブラリ (ブザー・チャイム・サイレン音など効果音・擬音)
取扱説明書	1 部	
保証書	1 部	

(注) 1.CF カード内収録の音源ライブラリー音源ライブラリ内容は出荷時期により内容が異なる場合があります。
2. CF カード内収録のソフトサポートソフト VoiceNavi Editor を収録します。

CF カードと収録データ	1.CF カード内のデータを PC のハードデスクにバックアップコピーして下さい。 2.サンプルデータで「音出し」試験を行い、動作確認をして下さい。 3.動作確認後、CF カード内のデータを消去し、
--------------	---

5. オプション

名称	内容
CF カード	
EIA 補助金具 EIA210S	EIA ラック 1 台収納用(サイドアングル付)
EIA 補助金具 E/2S	EIA ラック 2 台収納用(サイドアングル付)
L 金具 LKANAGU	固定用
サポートソフト VoiceNavi Editor	CD 版 無償 WEB 配布
<テキスト入力>音声データ作成ソフト	CD 版 VoiceNavi Editor Announcer 2J CD-ROM 版

VoiceNavi

6. メモリカード(CF カード)

CF カード1枚は付属品になっています。

CF カードは当社が販売または指定の CF カードをご購入下さい。

名称	数量	備考欄
CF カード工業用 256MB	1 枚	サポートソフト VoiceNavi Editor サンプルデータ(テスト試験用) 音源ライブラリ (ブザー・チャイム・サイレン音など効果音・擬音)

(注)CF カード内収録の音源ライブラリ音源ライブラリ内容は出荷時期により内容が異なる場合があります。

CF カードと収録データ	1.CF カード内のデータを PC のハードデスクにバックアップコピーして下さい。 2.サンプルデータで「音出し」試験を行い、動作確認をして下さい。 3.動作確認後、CF カード内のデータを消去し、
--------------	---

■カードフォーマット(初期化)

WRX シリーズが認識できる CF カードのフォーマットは FAT(別名 FAT16)です。

(注)FAT32 やNTFSフォーマットの CF カードは認識できません。

CF カード状況	使用可否	対処方法
新規購入のカード	○	そのままご使用できません。
FAT32/NTFS フォーマットのカード	×	FAT(FAT16)でフォーマット
デジタルカメラで使用したカード	×	FAT(FAT16)でフォーマット

(注) WindosXP Windows2000 ユーザーの場合、必ず、FAT(別名 FAT16)指定でフォーマットして下さい。

■カードの脱着

必ず、電源 OFF 状態でカードの脱着を行って下さい。

再生／録音中に行くと、カード内部が破損します。

■電源 ON 時の起動時間(CF カード認識時間)

CF カードの認識(カード内のデータ有無など)のため、4 秒間必要です。

4 秒後に PLAY LED の点灯点滅をチェック。次にホスト側から制御して音声データ有無を確認して下さい。

電源 ON 時の起動時間 (CF カード認識時間)	約 4 秒間
------------------------------	--------

7. 登録時間と再生時間

■登録時間

音声・音源データ(WAVE ファイル)はサポートソフト VoiceNavi Editor 上で登録します。

登録できる時間はカード容量とサンプリングモードによります。

異なるサンプリングモードの音声・音源データでも WRX シリーズ上では再生します。

カード容量	44.1KHz		22.05KHz	
	16Bit	8Bit	16Bit	8Bit
32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分
64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分
128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分
256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分
512MB	89.6 分	179.2 分	179.2 分	358.4 分
1GB	179.2 分	358.4 分	358.4 分	716.8 分

■再生時間

登録時間またはサポートソフト上でプログラム登録した場合はその内容による

[登録サポートソフト VoiceNavi Editor プログラム登録機能]

1 接点端子 組立再生 8 データ max. リピート回数 5 回 max.

8. 使用電源

商用 AC100V または DC 電源で使用できます。

使用電源	電圧範囲	消費電流		備考
		待機時	動作時	
AC 電源	商用 AC100V	約 9W	約 13W	50/60Hz SP OUT 1Wmax. 8Ω

(注)AC 電源で使用する場合、DC 電源では使用できません。(接続しないで下さい)

使用電源	電圧範囲	消費電流		備考
		待機時	動作時	
DC 電源	DC+24V±5%	約 150mA	約 230mA	SP OUT 1Wmax. 8Ω
	DC+12V±5%	約 200mA	約 380mA	SP OUT 1Wmax. 8Ω

(注)DC 電源で使用する場合、AC 電源では使用できません。(接続しないで下さい)

安定かつノイズ・ハムは少ない電源をご使用下さい

9. 音声出力と調整

■ライン出力

	コネクタ	規格	備考欄
LINE 出力1	PIN Jack(RCA)	600Ω 不平衡 0dB (-3dBm~8dBm)	全出力

(注)コネクタケーブルを使用する場合、シールド線を使用し、外部ノイズにご注意下さい。

【出力調整】

	調整	
LINE 出力1	ボード上半固定 VR 1	工場出荷時約 0dBm 設定 半固定 VR で調整 -3dBm~8dBm

■スピーカー出力

コネクタ	規格	備考欄
CN6	1Wmax. 8Ω DC+24V 時 1Wmax. 8Ω DC+12V 時	

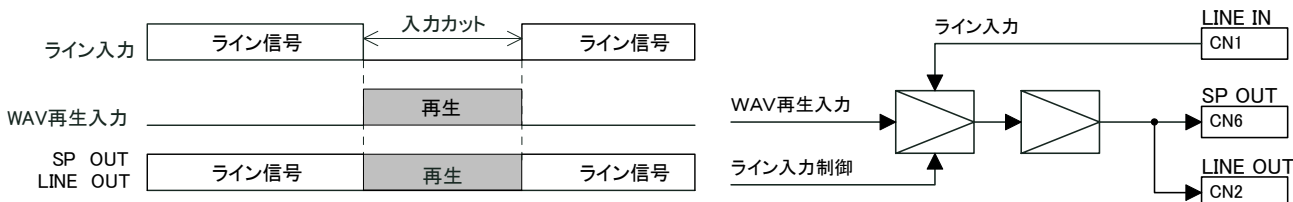
【出力調整】

調整	備考欄
シャフト式可変ボリューム	

10. ラインスルー / カット機能

マイク等の外部からの音源を入力 (LINE IN) できます。(ピンジャック対応)

本機がスタンバイ状態の時(未再生時)は、ラインからの入力そのままスルーにてLINE OUTより出力され、再生がスタートすると、ラインからの入力はカットされ、再生データが出力されます。



11. 自己復旧機能

万一、外来ノイズ等により、WRX シリーズ上の CPU が暴走した場合に、ウォッチドッグタイマーにより CPU を強制リセット、入力信号待機状態になります。

自己復旧機能が作動したことを知らせるため、アラーム出力を保持並びにアラームLEDの点灯を保持します。

電源リセットで、保持を解除します。

(注)CPU 以外の部品、回路等のハード故障等では作動しませんのでご注意ください。



自己復旧以降も電源 OFF するまで、点灯を保持します。

周囲にノイズ発生源がある場合はノイズ対策をして下さい。

【自己復旧機能が作動した場合の対策】

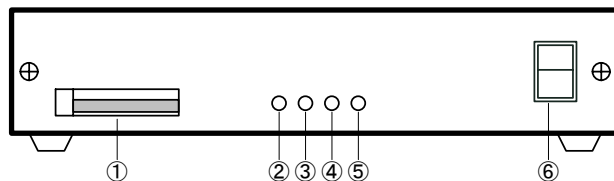
周囲にモーターなどノイズ発生源がありますのでノイズ対策を行って下さい。

- ・電源ライン
- ・制御ライン
- ・音声出力ライン

12. 各部の名称と機能・外形寸法図

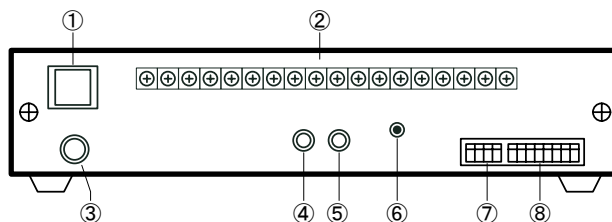
【フロントパネル】

No.	名称
1	カード挿入口
2	CARD IN LED
3	PLAY(再生中)LED
4	ALARM LED
5	POWER LED
6	POWER スイッチ



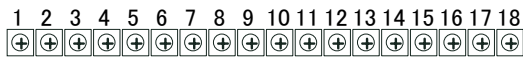
【フロントパネル】

No.	名称	名称
1	AC IN	AC100V 電源コード
2		端子台
3	FUSE	ヒューズホルダー 0.5A
4	EX IN	LINE IN 用 PIN ジャック
5	LINE OUT	LINE OUT 用 PIN ジャック
6	SP VR	音量ボリューム
7	MODE2	モード 2 スイッチ
8	MODE1	モード 1 スイッチ



13. 端子台

端子台 リアパネル サトーパーツ:ML-40S2AXF18P (M3×18P)



	表示	I/O	レベル (H/L)	説明	備考欄
1	DC IN +	I		DC+12/24V 電源入力	DC 電源を使用する場合、 AC 電源は使用しないで下さい。
2	DC IN GND	I		DC+12/24V 電源入力 GND	
3	SP OUT +	O		スピーカー出力 1W +側	
4	SP OUT -	O		スピーカー出力 1W -側	
5	COM	I		制御信号用 GND	
6	/ALM	O	L	アラーム信号出力	
7	/BUSY	O	L	ビジー信号出力	
8	/OP	I	L	OP 信号入力	
9	/STOP	I	L	ストップ信号入力	
10	1	I	L	SW1	
11	2	I	L	SW2	
12	3	I	L	SW3	
13	4	I	L	SW4	
14	5	I	L	SW5	
15	6	I	L	SW6	
16	7	I	L	SW7	
17	8	I	L	SW8	
18	COM	I	L	制御信号用 GND	

14. LED表示灯

名称		内容
CARD IN LED	カード LED	CF カードがコネクタに装着されると点灯、排出されると消灯
PLAY LED	再生中 LED	再生中点灯 & エラー表示(エラー対策シート参照)
ALM LED	アラーム LED	ボードに CPU 異常が生じた時(制御不能)に点灯、電源再投入で消灯
POWER LED	電源 LED	電源(DC 電圧)投入にて点灯

【LED動作表】

LED	点滅	点灯	消灯
POWER		電源オン	
PLAY	CF カード内にカードデータフォルダが存在しない時		電源オフ
	再生行なった CH にファイルが存在しない時		・ファイルが存在する ・別な CH が起動された時 ・STOP 入力
		再生中	再生終了
CD		CF カード IN	CF カード OUT
ALM		CPU 異常が生じた時	電源オフ

(注)ALM LED は自動復旧機能で復旧した場合でも、電源 OFF リセットしない限り、点灯状態を継続します。

VoiceNavi

15. 各種設定—モードスイッチ（再生モード・タイマー）

■モードスイッチ

モードスイッチ 1(SW1)

モードスイッチ 2(SW2)

OFF
ON

OFF
ON

1-3	4-7	8
再生モード	未使用	ディレイタイマー 設定

1-4
インターバルタイマー時間設定

■再生モード

モードスイッチ 1 で設定します。電源 ON 時有効になります。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード
								1 接点制御-通常再生モード (インターバル・ディレイタイマー有効)
●								2 接点制御-後入力切替再生モード
	●							3 接点制御-優先順位再生モード
●	●							4 接点制御-順番再生モード
		●						5 接点制御-順次記憶再生
●		●						6 接点制御-入力中再生 (2008.04.11 追加)
	●	●						7 予備
●	●	●						8 予備

・・・ON

■ディレイタイマー（音声出力遅延タイマー）（接点制御-通常再生モード）

DIP SW で設定します。電源 ON 時有効になります。

SW1~8 の信号入力-BUSY 出力-3 秒後、音声出力します。

外部の拡声アンプや構内PHS・無線などの起動などに使用できます。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード
								1 ディレイタイマー 0 秒
							●	2 ディレイタイマー 3 秒

・・・ON

■インターバルタイマー（接点制御-通常再生モード）

DIP SW で設定します。電源 ON 時有効になります。

各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。

インターバルタイマー作動中は、SW1~8 の信号入力は検知しません。

1	2	3	4	タイマー
				1 インターバルタイマー 0 分
●				2 インターバルタイマー 1 分
	●			3 インターバルタイマー 2 分
●	●			4 インターバルタイマー 3 分
		●		5 インターバルタイマー 4 分
●		●		6 インターバルタイマー 5 分
	●	●		7 インターバルタイマー 6 分
●	●	●		8 インターバルタイマー 7 分
			●	9 インターバルタイマー 8 分
●			●	10 インターバルタイマー 9 分
	●		●	11 インターバルタイマー 10 分

VoiceNavi

●	●		●	12	インターバルタイマー 11分
		●	●	13	インターバルタイマー 12分
●		●	●	14	インターバルタイマー 13分
	●	●	●	15	インターバルタイマー 14分
●	●	●	●	16	インターバルタイマー 15分

16. 接続・調整

【取扱・操作上のご注意】

CF カード 「コンパクトフラッシュ」	カードの脱着	必ず、電源 OFF の状態で、カードを脱着して下さい。
	再生中のカードの脱着	カード内部に Flash メモリ自体が破損する場合があります。
DC 電源	+-の極性	DC 電源には+-の極性がありますのご注意下さい。
		電圧変動が激しい電源や、ノイズ・サージを多く含む電源は使用しないで下さい。
信号の配線		信号入出力、スピーカー出力端子、ライン出力端子には電圧を印加しないで下さい。IC 等が破壊されます。
	LINE-OUT SP-OUT	信号入出力、SP、LINE の配線はできる限り短くして下さい。高圧ケーブルとの併設は避けて下さい。 できるかぎり、シールド線等をご使用下さい。

本書記載の「各部の名称・機能」「接続参考図」を参照し、接続して下さい。

	N o.	設定項目	内容
セッティング	1	制御ラインの接続	COM SW1-8 を接続します。 必要に応じて STOP、BUSY、ALMなどを接続します。
	2	音声出力ラインの接続	ライン出力の PIN ジャックと外部アンプ・通信機器の LINE IN を市販の PIN ジャックケーブル等で接続します。 必要に応じて、定格1W スピーカーを接続します。
	3	電源ラインの接続	DC 電源ユニットと接続します。
	4	各種設定 MODE1 スイッチ	MODE1 スイッチで、再生モードをセットします。 (出荷時) 通常再生モード デイレイタイマー 0秒 (注)デイレイタイマーは通常再生モード以外使用できません。
	5	各種設定 MODE2 スイッチ	MODE2 スイッチで、インターバルタイマーをセットします。 (出荷時) 0秒 (注)通常再生モード以外使用できません
	6	CF カード「コンパクトフラッシュ」のセット	コンパクトフラッシュはメーカー・型式指定
	7	電源 ON	POWER(LED1), CARD(LED2)が点灯
再生 音量調整	1	再生	上位ホスト側より、SW1-8 まで信号入力(または GND と短絡)、再生。 音声データ内容を確認します。
	2	音量調整	ライン出力は装置内ボード上の半固定ボリュームを調整。 スピーカー出力は音量調整ボリュームを調整

配線上のご注意	共通	モーター、ソレノイド、リレーなどがある場合、必ず、ノイズ対策を行って下さい。
	LINE OUT 配線	シールド線の使用を推奨します。
	スピーカー配線	5m 以上、または周囲にノイズ源がある場合はシールド線をご使用ください。 なお、屋外配線の場合、雷等で帯電し、破損する可能性が大きくなります。 屋外配線の場合、ハイインピーダンスアンプ・スピーカーで行って下さい。

VoiceNavi

	制御関係の配線	1m 以上、または周囲にノイズ源がある場合はシールド線をご使用ください
	電源関係の配線	モーターなどの電源ラインと一緒に配線しないで下さい。
電源の選択	低イズ・安定化電源	ノイズの少ない、安定した電源をご使用下さい
ノイズ対策		<p>本機は<FA仕様>ではありません。原則としてノイズ環境下ではご使用できません。ノイズがある場合、誤動作を生じる場合があります。</p> <p>【ノイズ対策を行なう場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本機を金属ケースまたはシールド板等でケーシングします。 ・スピーカー・ライン出カライン・制御ライン・電源ライン (注)ノイズが乗り易い

17. 制御 — 入出力信号・タイミングチャート

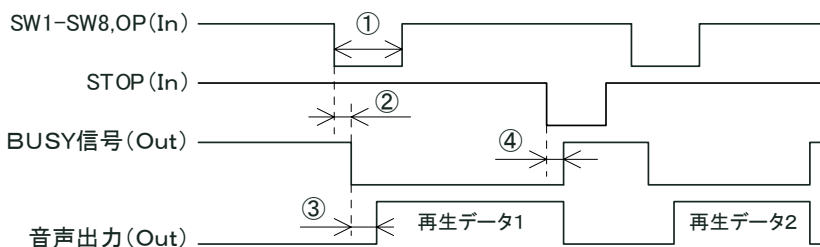
ご注意	【電源 ON 時の起動時間】
	本製品は電源 ON 時、CF カードの認識等のため約 3 秒間の起動時間を必要とします。4 秒後から再生制御を行って下さい。

■ 入出力信号 (STOP/BUSY/ALM)

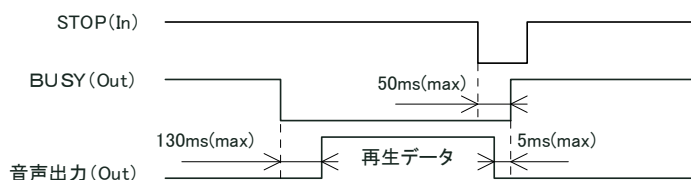
信号名	ホスト側	内容	パルス幅
/SW1-8	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50mS 以上
/OP	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50mS 以上
/STOP	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50mS 以上
/BUSY	IN	オープンコレクタ DC+50V 500mA	
/ALM	IN	オープンコレクタ DC+50V 500mA	

■ タイミングチャート

No.	信号名称	時間
①	SW, OP 入力時間	50ms min.
②	BUSY 出力タイミング	50ms max.
③	音声出力タイミング	130ms max.
④	音声終了タイミング	50ms max.



【強制停止時】



18. 制御 — 再生モード

モードスイッチ 1 で設定します。電源 ON 時有効になります。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード
								1 接点制御-通常再生モード (インターバル・ディレイタイマー有効)
●								2 接点制御-後入力切替再生モード
	●							3 接点制御-優先順位再生モード
●	●							4 接点制御-順番再生モード
		●						5 接点制御-順次記憶再生
●		●						6 接点制御-入力中再生 (2008.04.11 追加)
	●	●						7 予備
●	●	●						8 予備

・・・ON

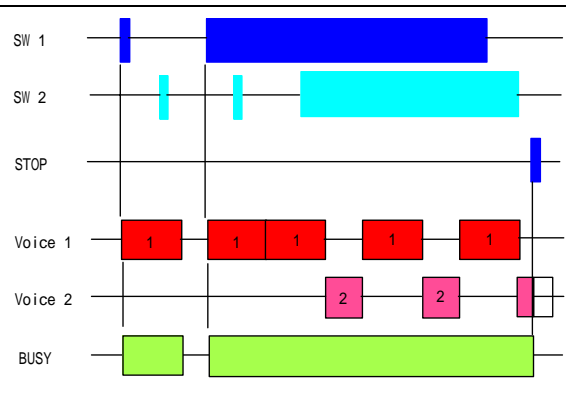
1. 接点制御—通常再生モード (インターバル/ディレイタイマー有効)

■ワンパルス入力

- ① 一回再生。再生中は他の入力は見ません。
- ② 再生終了後に次のSW入力からスキャンを行ないます。
- ③ ストップ信号入力により、即停止します。

■レベル入力

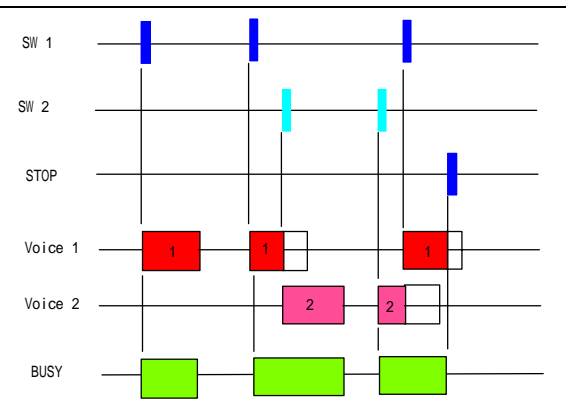
- ① リピート再生で、再生中は他の入力は見ません。
 - ② 再生終了後に次のSW入力からスキャンを行ないます。
 - ③ ストップ信号入力で即停止します。
- 引き続き入力がある時は、ストップ解除後に最初から再生します。



2. 接点制御—後入力切替再生モード (タイマー無効)

■ワンパルス入力 (注)レベル入力不可

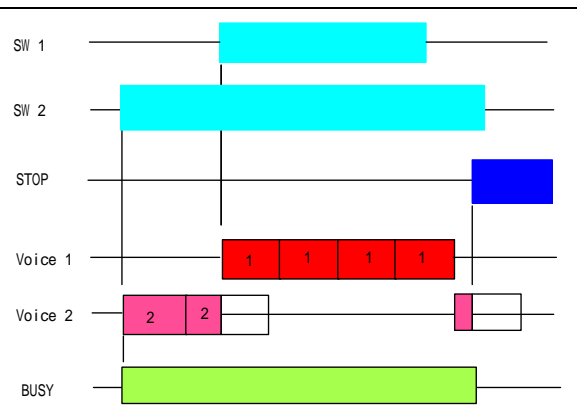
- 1回再生
再生中は、当該 SW を含む全ての SW を検出し、入力されると即座に入力された SW のメッセージに切り替わります。
ストップ信号入力で即停止します。



3. 接点制御—優先順位再生モード (タイマー無効)

■レベル入力 (注)原則としてレベル

- レベル入力時はリピート再生になります。
ワンショット入力時は1回再生
再生中は、当該SWより優先度の高いSWのみ検出し、入力されると即座に入力されたSWのメッセージに切り替わります。
また、リピート再生時では、優先度の高いSWのメッセージ終了後に、再度当該SWのメッセージが、最初から再生されます。
ストップ信号入力で即停止し、リピート再生時ではストップ解除後に、再度当該SWのメッセージが最初から再生されます。



VoiceNavi

4. 接点制御—順番再生モード (タイマー無効)

順番再生で再生できるチャンネル数は 16Chmax です

●登録 CH 数-16CHmax.

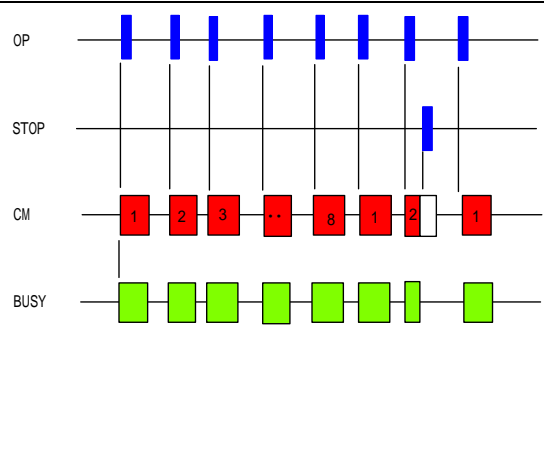
① SW1～SW8 が全てオフの時

OP 信号の入力により、最初から順番に再生し、最後のチャンネルまで再生すると、再び最初から再生します。再生中は OP 信号の入力は見ません。

② SW がオンの時

OP 信号の入力により、オンになっている SW の若い方から順次再生し、一巡すると再び若い SW から再生します。

ストップ信号入力で即停止し、次の OP 信号の入力より最初のチャンネルから再生します。



5. 接点制御—順次記憶モード (タイマー無効)

■ワンショット入力 (レベル入力不可)

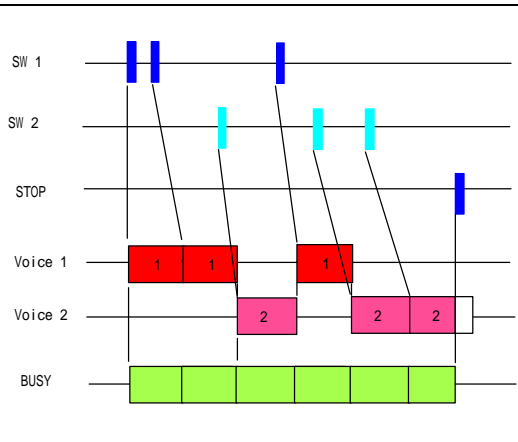
●記憶可能入力数-32 ショット max.

再生はワンショット入力の1回再生になります。

(注)レベル入力はワンショット入力と看做します

再生中は、当該SWを含む全てのSW入力を検出し、入力があったSWを記憶し、入力順に順次再生が行われます。

ストップ信号入力で即停止し、記憶がクリアーされます。



6. 接点制御—入力中再生モード (タイマー無効)

[2008.04.12 追加]

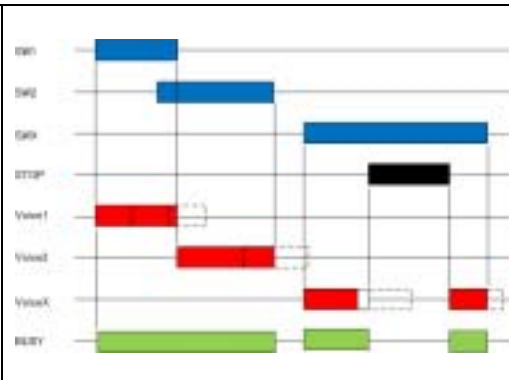
■レベル入力 (ワンショット不可)

レベル入力中のみ、再生します。

再生中は他の入力は見ません。

再生終了後に次の SW 入力からスキャンを行います。

ストップ信号入力で即停止します



19. 制御 — デイレイタイマー(音声出力遅延タイマー)

モード 1 スイッチで時間を設定します。

【適用再生モード】 通常再生モード (注)他のモードでは作動しません。

【使用用途】

- ・拡声アンプの電源ONOFF (注)BUSY 出力を利用する
- ・無線装置・構内PHS装置などの電源ONOFF (注)BUSY 出力を利用する
- ・・・ON

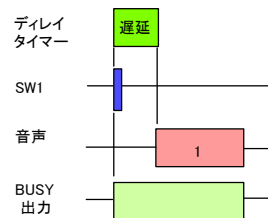
1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード	
							1	デイレイタイマー 0 秒	
							● 2	デイレイタイマー 3 秒 (接点制御-通常再生モード)	

VoiceNavi

DIP SW で設定します。電源 ON 時有効になります。

適用モード: 通常再生モード (注)他のモードでは動作しません

SW1~8 の信号入力後 3 秒後から音声出力します。
BUSY 出力は信号入力と同時に出力します。



20. 制御 - インターバルタイマー(間欠タイマー)

モード 2 スイッチで時間を設定します。

【適用再生モード】 通常再生モード (注)他のモードでは作動しません。

【使用用途】・店頭・店内、スポットエリアでの間欠タイマー再生 (例)5 分経過毎にアナウンス
・・・ON

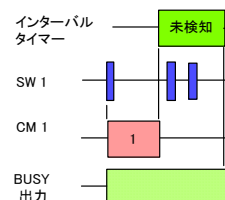
1	2	3	4	タイマー
				1 インターバルタイマー 0 分
●				2 インターバルタイマー 1 分
	●			3 インターバルタイマー 2 分
●	●			4 インターバルタイマー 3 分
		●		5 インターバルタイマー 4 分
●		●		6 インターバルタイマー 5 分
	●	●		7 インターバルタイマー 6 分
●	●	●		8 インターバルタイマー 7 分
			●	9 インターバルタイマー 8 分
●			●	10 インターバルタイマー 9 分
	●		●	11 インターバルタイマー 10 分
●	●		●	12 インターバルタイマー 11 分
		●	●	13 インターバルタイマー 12 分
●		●	●	14 インターバルタイマー 13 分
	●	●	●	15 インターバルタイマー 14 分
●	●	●	●	16 インターバルタイマー 15 分

DIP SW で設定します。電源 ON 時有効になります。

各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。

インターバルタイマー作動中は、SW1~8 の信号入力は検知しません。

BUSY 出力は音声出力時間+インターバルタイマー時間の合計時間分出力します。



21. カードデータの作成・CFカードへのコピー

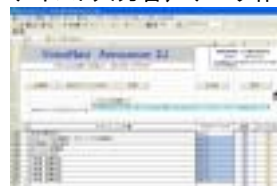
サポートソフト VoiceNavi Editor を使用してカードデータ作成を行って下さい。

カードデータの作成・カードへのコピー方法はサポートソフト VoiceNavi Editor のユーザーマニュアルをお読み下さい。

[サポートソフト VoiceNavi Editor]



テキスト入力音声データ作成ソフト



VoiceNavi

自社録音または既存の音源データ(WAVE ファイル)を登録して、WAV/WRX シリーズ用のカードデータを作成できます。その際、組立再生・リピート回数などのプログラムができます。

組立再生 1 接点-8wave max. リピート回数 1 接点-5 回 max.

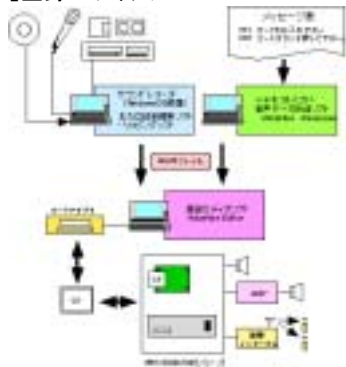
(Excel アドオンソフト)

Excel 上のセル内に入力したテキストデータを試聴してから、WAVE ファイルに出力・保存できます。

【音源データの録音・作成並びにカードデータの作成】

WAV6000 シリーズは、自社録音または既存の音源データ(WAVE ファイル)をサポートソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)を使用してカードデータを作成する方法と WRX7000 シリーズを録音ツールとして使用する方法があります。

【登録エディタソフト VoiceNavi Editor を使用する場合】



■録音・WAVE ファイル作成

●MD・DAT、マイクの場合

Windows パソコン上で録音・ファイル保存

●オーディオ CD の場合

市販の録音編集ソフトまたはリッピングソフトで WAVE ファイルにリッピングし、保存します。

●テキスト入力の場合

市販のテキスト音声変換ソフトまたは<テキスト入力>音声データ作成ソフトで WAVE ファイル保存。

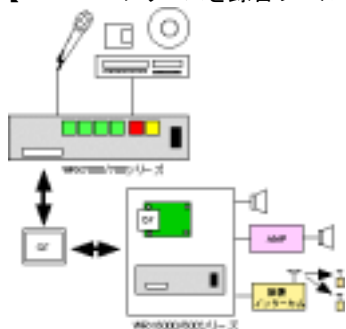
■WRX6000 シリーズ用カードデータの作成

登録エディタソフト VoiceNavi Editor で試聴しながら WAVE ファイル登録、アドレス・プログラム登録し、カードデータ作成します。

■CF カードへコピー

作成したカードデータをカードアダプタ経由でコピーします。

【WRX7000 シリーズを録音ツールとして使用する場合】



■録音

WRX シリーズで MIC またはライン入力で録音します。

CF カードにはリアルタイムで PCM データ録音、WAVE ファイル形式で記録します。

WRX シリーズで録音したカードデータも登録エディタソフト VoiceNavi Editor で読み込みできます。

また録音した CF カードのデータはパソコンで CD や DVD にバックアップして保存して下さい。

■VoiceNavi Editor No.-接点端子対応表

順番再生モード以外に再生モードの場合	
VoiceNavi Editor No.	接点端子
1	SW1
2	SW2
3	SW3
4	SW4
5	SW5
6	SW6
7	SW7
8	SW8

順番再生モードの場合	
VoiceNavi Editor No.	CH No.
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16

22. カードデータ互換性について

WRX6000/6300 は他の WRX シリーズや WAV シリーズとカードデータの互換性を有しています。
 なお、他音声データ(WAVE ファイル)はサポートソフトでアドレス登録することにより、再利用できます。

	カードデータ互換性	メモ
WRX-8F1/8F2/8F3	◎	そのままご使用できます。
WRX7200II/7700II/7800II		
WRX6000/6300		
WAV3000/-B/-R/300B/300B-B	○	SM→CF カードへコピーすれば使用できます。
WRX6500 WRX-8F3-K	×	1000CH タイプ サポートソフトでアドレス登録することにより、再利用できます

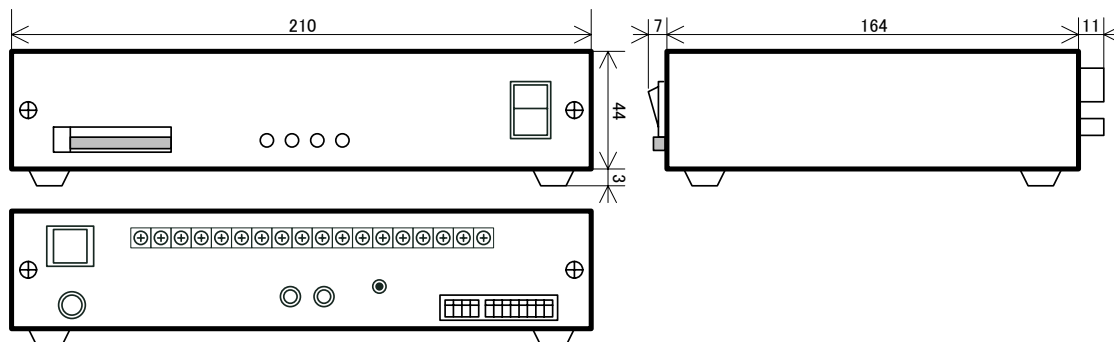
■標準仕様 [仕様変更]20008.04.12 付属品 CF カード 256MB 対応カード容量 512MB/1GB 追加

定格使用電圧	AC100V 50/60Hz AC 電源コード または DC+24V±5% (または DC+12±5%) M3 端子台				
消費電流	AC100V 時 待機時 約 9W 最大時 約 13W DC+24V 時 待機時 約 150mA 最大時 約 230mA DC+12V 時 待機時 約 200mA 最大時 約 380mA				
寸法・重量	210W X 164D X 44H mm 突起部含まず 約 2kg EIA 1U ハーフサイズ				
塗装・仕上	グレー 焼付塗装				
使用環境	使用時: -5°C~55°C 35%~80%RH 保存時: -10°C~70°C(但し結露なき事)				
再生方式	WAVE ファイル 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit mono PCM				
再生帯域	300~10KHz				
音声出力	LINE 出力 600Ω 0dBm RCA ピン SP 出力 1Wmax.8Ω M3 端子台				
ライン入力 (ミキシング用)	LINE 入力 不平衡 0dBmax. 1KΩ RCA ピン (レベルカット機能) 再生時、ライン入力側をカット				
音量調整	SP 出力 リアパネル可変 VR (シャフト式) LINE 出力 ボード上半固定 VR3 -3dB~8dB				
適用カード	Flash カード「コンパクトフラッシュ」 32/64/128/256MB 1 枚 max.				
登録 CH 数	8CHmax				
	カード容量とサンプリングによる				
	カード容量	44.1KHz		22.05KHz	
		16Bit	8Bit	16Bit	8Bit
	32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分
	64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分
	128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分
	256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分
	512MB	89.6 分	179.2 分	179.2 分	358.4 分
	1GB	179.2 分	358.4 分	358.4 分	716.8 分
再生時間	登録時間またはサポートソフト上でプログラム登録した場合はその内容				
制 御	リアパネルのモードスイッチで設定 ■接点制御:8CHmax. IN:/1-8 /STOP /OP/REC 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT:/BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+50V 500mA) (再生モード) 通常再生/後入力切替/優先順位/順番再生				
タイマー	リアパネルのモードスイッチで設定 (適用再生モード) 通常再生モード ■インターバルタイマー:0~15 分 ■ディレイタイマー 0/3 秒(BUSY 出力)				
付属品	CFカード工業用 256MB 1 枚				

VoiceNavi

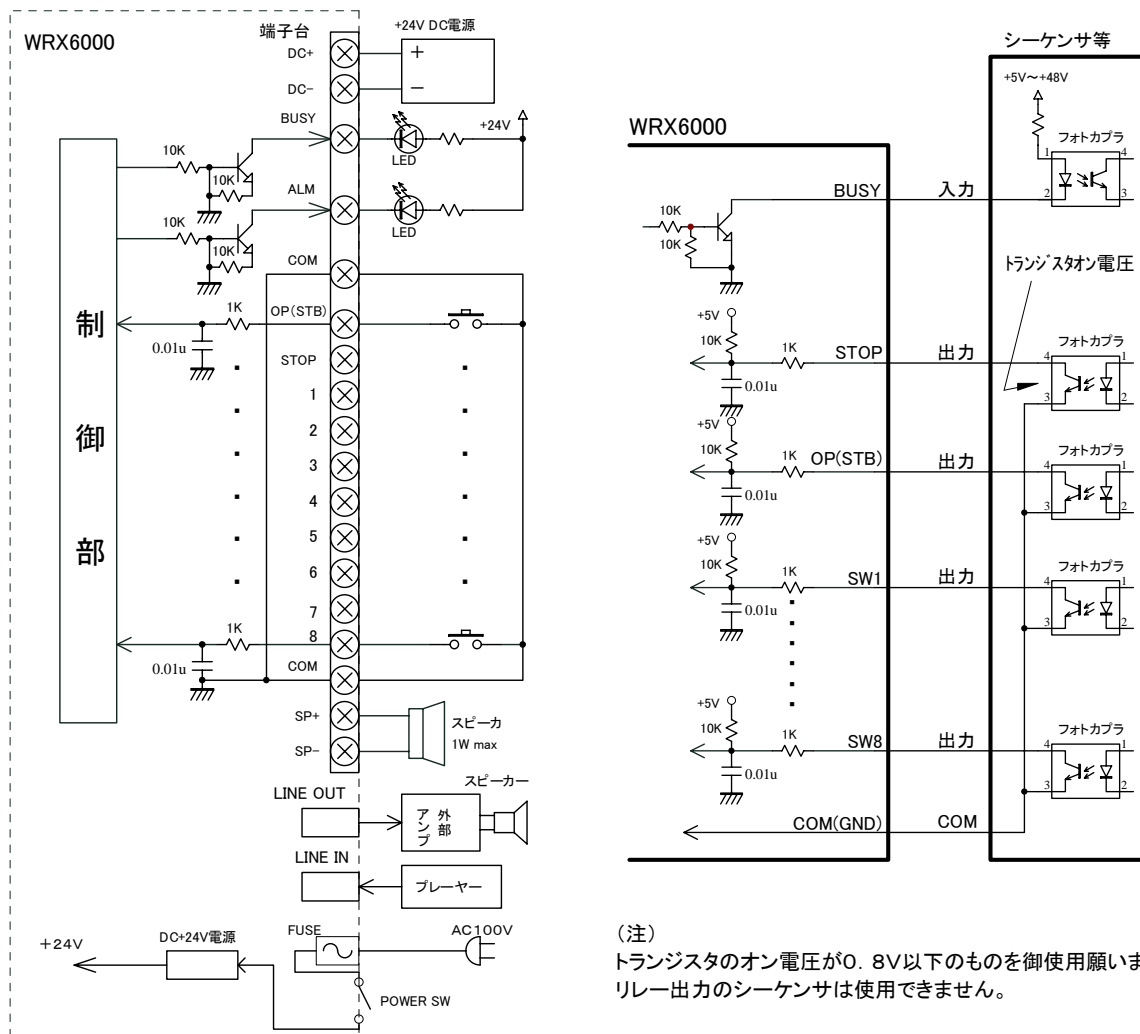
適用サポートソフト	VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ)
オプション	EIA 補助金具 EIA210S EIA 補助金具 E/2S L 金具 LKANAGU CF カード工業用 256 1GB <テキスト入力>音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer

【外形寸法図】



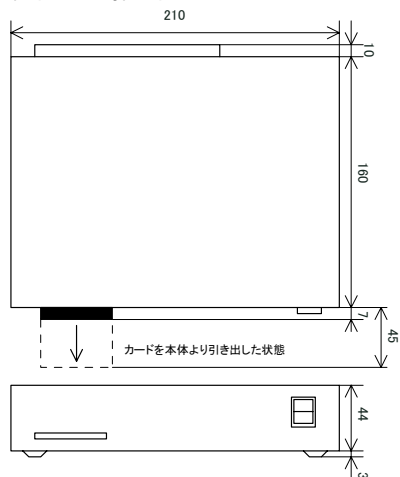
■ 接続参考図 (注)耐ノイズ・耐振動対策した<FA 仕様>ではありません。

[シーケンサと接続する場合]

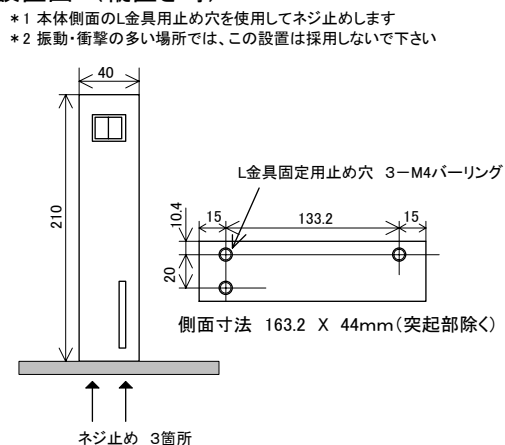


■設置方法

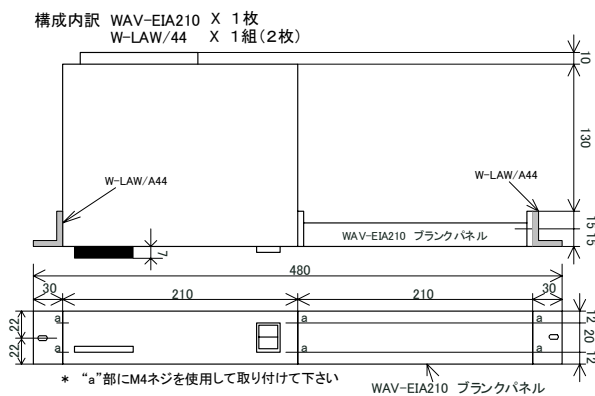
設置図 (据え置き)



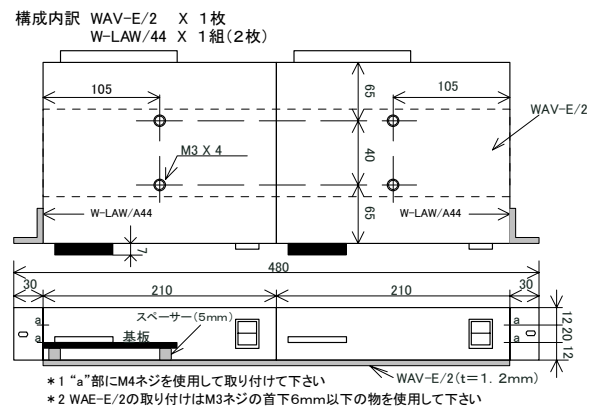
設置図 (縦置き時)



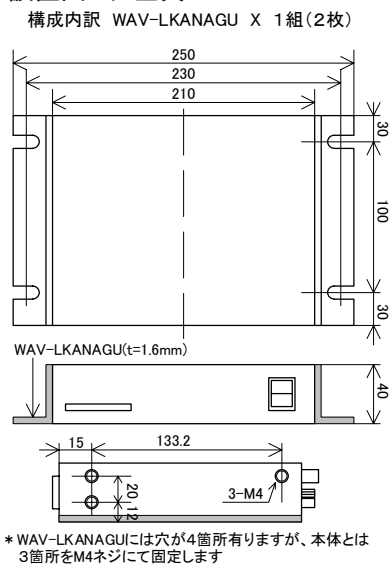
設置図 (EIAラックに1台収納時)



設置図 (EIAラックに2台収納時)



設置図 (L金具:WAV-LKANAGU使用時)



(注) その他の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102長野県長野市豊野町大倉3500-17 TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: info@voicenavi.co.jp